

1 事業概要

事務事業名		統計事業		課名	総務文書課	事業No.	59
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画						
法令・例規等		統計法					
事業目的		対象	国で実施する基幹統計調査等				
		意図	統計調査の適正な実施				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	経常統計調査である学校基本調査（毎年5月実施）、工業統計調査（毎年6月実施）と調査員確保対策事業、臨時統計調査である住宅土地統計調査（5年ごと10月実施）、2020世界農業センサス準備事務（5年ごと）、2020年国勢調査準備事務（5年ごと）、経済センサス基礎調査準備事務（5年ごと）を行いました。		統計調査総務費				1,613	
			経常統計調査費				831	
			臨時統計調査費				4,052	
	その他の経費					0		
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	経常統計調査	調査		2	2			
	臨時統計調査	調査		2	4			
30年度 決算 (千円)	予算額	7,067	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	6,496	(県)統計調査委託金(経常調査) 831千円					
	財源の 状況	国庫支出金	0	(県)統計調査委託金(臨時調査) 4,052千円				
		県支出金	4,883					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	1,613							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	5	1	10	1	1,958	1,613	統計調査総務費
2	1	2	5	2	10	1	872	831	経常統計調査費
3	1	2	5	2	11	1	4,237	4,052	臨時統計調査費
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	経常統計調査、臨時統計調査とも、適正に調査を遂行することができましたが、個人情報の保護意識の高まり、調査員の高齢化等調査をとりまく環境は年々厳しくなっています。
上記の課題解決のための有効策	インターネットによる回答も行われてきていますが、調査員や回答者の負担が軽減できる調査方法を国等に要望します。
次年度に向けての取り組み	経常統計調査、臨時統計調査を滞りなく実施します。